

居場所のない子どもたちへの支援

学校にも家庭にも安心できる居場所のない子どもたちが今の日本にはたくさんいます。子ども時代に自分の心地良い居場所、仲間、ロールモデルとなる信頼できる大人を持つことは、彼らの一生を左右するほど大切なことです。子どもにかかわる職種の方々、彼らにとっての【居場所】について考えてみませんか？

<主催者より>

里親の経験を生かして居場所支援を始めようとしている徳田さんのお話を伺いながら、様々な立場で子どもにかかわっている参加者の皆さん同士で「私たちに何ができるか」をグループワーク形式で話し合う機会になればと思っています。

講師

徳田 絵美 氏

常滑市在住。専門里親から愛知県で最初のファミリーホームを開設。2012年にNPO法人とこっ子を開設後は、365日休みなしのママさんをしながら、日中は発達の違いのある子どもの支援や、子育てに悩むママたちを対象とした子育て講座を開催しています。地域の子育て支援や居場所支援、生活の場である楽しいグループホーム、自立援助ホームなどを加えていくことで、常滑の地で0～100才まで安心して暮らしていける楽園を目指しています。

司会

草野シュワルツ美穂子 氏

ドイツウム在住。精神科専門医、精神保健指定医(日本)、精神科精神療法科専門医、嗜癪医学(ドイツ)。
現在、精神分析インスティテュート訓練生。

日時

2025年1月13日(月・祝)

◆第1部 13:10～14:30(受付 13:00～) ◆第2部 14:50～16:10(受付 14:40～)

会場

イーブルなごや 第1集会室

地下鉄 名城線「東別院」下車1番出口から東へ徒歩3分

定員

各部 15名(対象:児童・青年期の子どもの支援をしている方)

参加費

無料

申込方法

メールにて受付いたします。

【氏名】【メールアドレス】【所属】【第1部か第2部かどちらでもよい】を明記の上、kaedenooka2018@gmail.com までお送りください。締め切りは12月23日(月)までです。様々な職種の方が参加できるよう調整し、随時参加の可否をご連絡いたします。

共催:医療法人アンの会 楓の丘子どもと女性のクリニック
性の問題を考える会